

2023 年第 48 回光学シンポジウム講演募集

光学シンポジウムは、光学設計者・技術者の皆様が日頃の研究、開発の成果を発表し、討論する場として、毎年開催されています。下記の要領で第 48 回光学シンポジウムを開催いたします。多数の皆様の積極的な応募をお願いいたします。

期 日：2023 年 6 月 21 日（水）～23 日（金）

開催形態：ハイブリッド方式を予定（現地とオンライン）

※ご講演者は原則現地参加、ただしチュートリアルはオンライン開催のみ。現地開催の場所は東京大学生産技術研究所 An 棟。

主 催：日本光学会

共 催：応用物理学会フォトニクス分科会

応募講演の性格および内容：a) 原則として未発表のものとし、ただし、既発表のものの一部重複があっても、光学に関わる新規な内容が含まれていれば発表可能です。b) 内容は、光学システムおよび光学素子の設計、製作、評価に関連した講演を中心として、日本光学会の活動の全分野を対象とします。特に、これに関連した実際的な問題に踏み込んだ講演を歓迎し、また問題提起の講演も認めます。

応募資格：日本光学会（入会予定含む）、応用物理学会、SPIE, Optica, OSK, および協賛の学協会会員

応募方法：下記ホームページの講演応募方法をご参照の上、電子メールにてご応募ください。

URL http://myosj.or.jp/event2/opt_symp/

応募先：光学シンポジウム実行委員会講演担当宛

E-mail optsymp48-spk@myosj.or.jp

応募締切：2023 年 3 月 6 日（月）必着

予稿提出：採用した講演については、所定フォーマットの PDF 形式の電子ファイルを提出していただきます。詳細は、後日案内予定の予稿原稿の書き方、ホームページをご参照ください。

予稿締切：2023 年 4 月 17 日（月）必着

問合せ先：ホームページ、または下記連絡先までお願いします。

実行委員長 中川照隆（オリンパスメディカルシステムズ）

E-mail: optsymp48-aud@myosj.or.jp

pLED International Symposium 2023: Exploring Invisible Light Technology

期 日：2023 年 3 月 4 日（土）、5 日（日）

開催方法：ハイブリッド形式

現地会場：徳島大学常三島キャンパス常三島けやきホール（徳島県徳島市南常三島町 1-1）

主 催：徳島大学、徳島大学ポスト LED フォトニクス研究所

協 賛：日本光学会、レーザー学会ほか

参加費：無料

参加申込：下記 URL 内の申込フォームからお申込みください。

<https://www.pled.tokushima-u.ac.jp/6643/>

参加申込期限：2023 年 2 月 28 日（火）

問合せ先：徳島大学ポスト LED フォトニクス研究所事務室
電話 088-656-9701

E-mail postled@tokushima-u.ac.jp

第 166 回微小光学研究会「光が拓げるスマート農業」

SDGs や環境意識の高まりとともに、自然資本や環境に大きく依存する農業に関する取り組みに注目が集まっている。スマート農業などに向けてさまざまな技術導入が検討されている農業において、本研究会では光技術がもたらす新しい農業の取り組みについて紹介する。

期 日：2023 年 3 月 13 日（月）

場 所：宇都宮大学陽東キャンパスアカデミアホール（〒321-8585 栃木県宇都宮市陽東 7-1-2）※ハイブリッド開催

主 催：応用物理学会微小光学研究会

協 賛：日本光学会、レーザー学会、オプトロニクス社

参加費：一般 5,000 円、応用物理学会員 4,000 円、学生・シニア 2,000 円、学生・シニア応用物理学会員 1,000 円

参加申込：下記 URL からお申込みください。

<http://www.comemoc.com/meeting/mo166.htm>

申込期限：2023 年 3 月 6 日（月）

問合せ先：宇都宮大学 杉原興浩

電話 028-689-7137

E-mail oki-sugihara@cc.utsunomiya-u.ac.jp

URL <http://www.comemoc.com/>

第 26 回光設計賞募集のお知らせ

一般社団法人 日本光学会 光設計研究グループでは、光設計分野における技術交流・研究活性化を目的として、「光設計賞」を実施しています。

「光設計賞」は光に関わる各種デバイスやシステムの研究・開発に携わる方の自薦の賞です。皆様が研究・開発された成果（製品・論文・特許等）を応募用紙にアピールして、ご応募ください。全応募を審査委員会にて厳正に審査し授賞します。

第 26 回光設計賞 実施概要

技術領域： 「光設計」に関する研究、技術、発明など全般

審査項目： 将来性、実用性、独創性の3つの観点で審査します

表彰： 光設計大賞（1件） 10万円
光設計優秀賞（若干数） 3万円

表彰時期： 2023年秋

募集期間： 2022年12月1日 ～ 2023年4月30日（事前応募締切）
2023年5月31日（書類必着）

主催： 一般社団法人 日本光学会 光設計研究グループ

詳細は光設計研究グループ Web サイト(<http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>)を参照ください。※過去の受賞案件の内容も掲載しております。

応募の宛先、お問合せ先：

光設計研究グループ 第 26 回光設計賞担当 E-Mail : odp26@opticsdesign.gr.jp



日本光学会 news の掲載申込先 :

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第50巻第12号(2022年12月号)目次

「レーザー科学における自動化と深層学習の進展」特集号

レーザーコンパス

スタートアップという選択肢..... 山川考一 (657)

《特集》

レーザー解説

「レーザー科学における自動化と深層学習の進展」特集号に
よせて..... 藤岡慎介 (659)

パワーレーザー激光 XII 号 (GXII) と Laser for Fast Ignition
Experiment (LFEX) のデジタルトランスフォーメーションと
実験データベース..... 奥 浩行, 高橋圭介, 長友英夫,
永田みず穂, 久保田良典, 石田正人,
King Fai Farley LAW, 橋本賢子, 谷口麻梨香,
山口智代, 森尾 登, 河端宏治, 余語覚文,
椿本孝治, 有川安信, 宮本修治, 藤岡慎介 (661)

SACLA のレーザー動圧縮実験基盤における統合実験システムの
開発..... 宮西宏併, 末田敬一, 藪内俊毅 (668)
遠隔実験に向けた高強度レーザー装置
..... 橋田昌樹, 井上峻介, 升野振一郎, 時田茂樹 (673)

J-KAREN-P ペタワットレーザーシステムとその利用研究の
リモート化と自動化への取り組み

..... 桐山博光, 眞柴雄司, 宮坂泰弘, 中新信彦,
近藤康太郎, 今 亮, 福田祐仁, 西内満美子 (678)

Cyber-Physical System (CPS) 型レーザー加工によるスマート製造
..... 小林洋平, 場本圭一, 島原光平, 遠藤 翼,
田丸博晴, 坂上和之, 櫻井治之, 谷峻太郎 (683)

Neural Network Console と組込ボード SPRESENSE ではじめる
Deep Learning (深層学習) の活用..... 小林由幸 (687)
深層学習入門..... 中島悠太 (691)

レーザーフラッシュ

光メモリ・画像・計測国際シンポジウム 2022 (ISOM'22) 報告
..... 古谷彰教 (697)

第 29 回レーザー夏の学校 開催報告..... 奥田弘礼 (702)

著者紹介 (704)

セルフフォーカス (710)

レーザーカレンダー (717)

「応用物理」第92巻第2号(2023年2月号)予定目次

解説

計算科学とデータ科学による磁石材料研究..... 三宅 隆

研究紹介

深さ断層法による3次元電子顕微鏡法.....

..... 石川 亮, 柴田直哉, 幾原雄一

ファンデルワールス界面を有する薄膜系の熱電特性..... 柳 和宏

多機能フレキシブルセンサシステム——長期安定計測と機械学習

によるマルチタスク計測..... 竹井邦晴

魔法のソフトウェア信頼性方程式を探して

..... 小林大輔, 廣瀬和之

プラズマ物質相互作用シミュレーション——核融合からナノ

テクノロジーまで..... 伊藤篤史

基礎講座

計測インフォマティクスと機械学習..... 石井真史

ホッとひといき

化粧品と粉体材料..... 秋山恵里, 梶原啓吾, 藏之上和博

焦点

量子ホール系に量子宇宙を再現する..... 遊佐 剛, 堀田昌寛

技術ノート

熱刺激電流の新しい解析技術~可視化~..... 吉田福蔵

Science As Art

「花と風」..... 松谷晃宏

一般社団法人日本光学会 創立 70 周年に伴うご寄付のお願い

一般社団法人日本光学会
会長 山口 進

会員の皆様におかれましては、平素より本会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、1952年4月1日に応用物理学会内に創立された光学懇話会を前身として発足、応用物理学会分科会日本光学会時代を経て、2014年9月に一般社団法人日本光学会として活動を発展し、2022年に創立70周年を迎えます。光学に関する学術・技術の進歩発展と教育、光学関連産業の振興をめざす研究者、技術者、学生のための学術団体として、これまで会誌「光学」、英文学術誌「Optical Review」の発行、学術講演会、講習会の開催、各種表彰活動、国際交流活動、研究グループ活動などを推進してまいりました。

ここに、創立70周年を迎えるにあたり、本会の礎を築いてくださった先達の努力に感謝しつつこれまでの歴史を振り返るとともに、本会を未来につないでいく意思と行動の共有を目的として、「光学」特集号やOPJ 2022における記念行事の原資とさせていただきます。会員の皆様のご厚情を賜りたいと存じます。

何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【ご寄付一口額】3,000円（寄付は1口から、何口でもお申し受けいたします。）

【お申込み】下記URLからお申込みをお願いいたします。

<https://mypage.myosj.or.jp/don70th>

（恐縮ですが、クレジット決済のみの対応となります。）

【ご注意】

- ・本会は一般社団法人のため、個人の方からの寄付金は寄付金控除の対象外です。
- ・法人としてご寄付いただく場合は寄付金控除の対象となります。

賛助会員様におかれましては、別途ご連絡しております通り、会費と合わせてのお振込みにてお申し受けいたします。それ以外の法人様は、日本光学会事務局（info@myosj.or.jp）までご連絡をお願いいたします。

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2022年11月10日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	チームオプト株式会社
アンシス・ジャパン株式会社	中央精機株式会社
ウシオ電機株式会社	株式会社東芝
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	株式会社東精エンジニアリング
株式会社エクモス	株式会社トプコン
オーウェル株式会社	株式会社ナック イメージテクノロジー
オプトシリウス株式会社	株式会社ニコン
株式会社オプトロニクス社	株式会社ニデック
オリンパス株式会社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
キャノン株式会社	日本シノプシス合同会社
京セラ SOC 株式会社	パナソニックホールディングス株式会社
株式会社清原光学	浜松ホトニクス株式会社
株式会社光学技研	株式会社日立製作所
興和株式会社	華為技術日本株式会社
株式会社五藤光学研究所	Phase One Japan 株式会社
コニカミノルタ株式会社	富士フイルム株式会社
株式会社三恵舎	古野電気株式会社
株式会社シグマ	株式会社溝尻光学工業所
株式会社スカイテクノロジー	三菱ケミカル株式会社
ソーラボジャパン株式会社	株式会社リコー
株式会社タムロン	

以上 会員数 41 社, 56 口 (五十音順)
